

外出が気持ちいい、散歩には最適の季節です。

制限が解除されましたが、感染症対策をしっかりと守って公園内での散策を楽しんでください。

○キリは成長が早く、有用な木材

■キリは成長が早く、生命力が強いため、切ってもすぐ芽がでてきます。切っても切ってもキリがないといわれるのはそのためです。また、軽量で柔軟かつ、木目がきれいなので高級木材として重宝されています。江戸後期、安政の大地震後、桐でできた筆筒は耐火性が強く、洪水時には浮いて中身を守ってくることがわかり、よく売れるようになったそうです。

キリは神聖な木？

◆キリは鳳凰の止まり木として古代中国の神話に登場します。鳳凰の出現は、「徳の高い天子による平安な治世」を意味するため、古代中国とつながりの深い当時の日本でも、その止まり木であったキリを神聖なものとして考えるようになったのではないのでしょうか。



①キリ

○ユリノキの花は初夏の季語



②ユリノキ

■ユリノキは北アメリカ原産の落葉広葉樹の高木で、現産地では45m~60mに達するものもあるといえます。英語では、"tulip tree" チューリップツリーなどとよばれており、その名の通り花がチューリップのような形をしています。5月に花を咲かせるため、今の時期がちょうど見頃です。



スズメバチに注意!

○目洗弁天池の杜若(カキツバタ)



③カキツバタ

■令和2年11月、目洗弁天池にカキツバタを植えました。その翌年は植えたばかりだったせいか花はつきませんでした。今年4月末から、ついに、きれいな紫の花を咲かせました。

カキツバタと日本文化

カキツバタの高貴な紫色と形は、古くから陶磁器などのデザインに取り入れられ、日本を代表する芸術家である尾形光琳の屏風絵にも描かれるほど日本文化に深く根付いています。

○オオデマリ色の変化

オオデマリは5月初旬に、その名の通り、丸い手毬のような形に咲きます。咲き始めが緑色ですが、徐々に白い色に変化していきます。



まだ緑色の状態の
オオデマリ



④白くなったオオデマリ

アジサイに特徴が似ているので、よく間違える人もいます。アジサイはアジサイ科アジサイ属で、オオデマリはレンプクソウ科ガズミ属なので、全く別の植物なのです。

○色鮮やかなナツグミの実

南側の園路沿いに、茱萸坂(ぐみざか)と呼ばれる地名碑があり、5月下旬ごろからナツグミが実り始めます。ナツグミは東南アジア原産の落葉低木で、観賞用、食用として、古くから親しまれてきました。色鮮やかなかわいらしい赤や黄色の実がついているので、南側の園路を通った際はぜひ茱萸坂にお立ち寄りください。



⑤ナツグミ